

平成30年第1回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成30年1月24日（水）午後4時00分

2. 招集場所 金成庁舎3F特別会議室

3. 出席委員

1番	笠間 八十公 委員	2番	白鳥 正文 委員
3番	久我 一仁 委員	4番	千葉 みどり 委員

4. 説明のため出席した者

教育長	佐藤 新一
次長	白鳥 嘉浩
次長	小野寺 一浩
教育総務課長	入野 美奈子
学校教育課長	高橋 久悦
学校教育課副参事	渋谷 哲也
社会教育課長	高橋 一久
文化財保護課長	後藤 孝義
教育研究センター所長	原 吉宏
〃 副参事	菅原 健志

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 鈴木 健

6. 開会

午後4時00分

教育総務課長 本日の出席者は、教育長及び委員4名の出席でございます。教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。
ただいまから平成30年第1回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。
それでは、開会の挨拶を教育長が申し上げ、その後、教育長の進行で会議を行います。よろしくお願ひします。

7. あいさつ

佐藤教育長 皆様、改めまして、こんにちは。本日は、平成30年の第1回目の定例会になります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。
昨年を振り返ってみると、思わしくないことで新聞に載った事案が3件ありました。一つ目は、6月の定例会で報告いたしました幼稚園預かり保育の給食費の徴収ミスの件、二つ目は、9月にありました非常勤業務員がわいせつ容疑で逮捕された事案、三つ目は、11月20日の児童の交通事故死であります。特に三つ目は、一瞬にして将来を奪われた児童、そしてお子さんの死を受け入れられずに今尚、苦しんでいるご家族、そのことを思うと命の重み、命を守る、そういう命に関わる教育を学校教育の核に据えて学校経営を行わなければならない、各学校

の校長先生方にそうしていただこうと改めて強く思った次第であります。平成30年はこういった大きな事件・事故が皆無でありますよう一層気を引き締めて職務に当たっていかなければならぬと気持ちを新たにしたところでございます。

今年は戌年。その前の酉年は収穫の年、戌年は収穫の後なので成果を生み出す年とも言われているそうです。学力、特に算数・数学の低迷、不登校生徒の増加等、学校課題も多々ございますが、少しでも上向きの兆候、成果が見られるよう地道にコツコツと取り組んで参りたいと思いますので、今年も委員の皆さま方、それぞれのお立場から適宜、適切なご意見を頂戴いたしますようお願いいたします。

今日は、日程1から5までございますが、審議のほどよろしくお願ひ申し上げまして、あいさつに代えさせていただきます。

8. 前回教育委員会会議録の承認

- 佐藤教育長 はじめに、日程1、前回教育委員会会議録の承認についてでございます。
事務局 事務局に内容の説明を求めます。
- 平成29年12月27日、金成庁舎201会議室において開催されました平成29年第12回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は「議案第48号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を含む5議案でございますが、全て承認可決されております。
- 以上でございます。
- 佐藤教育長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。
- 笠間委員 10ページの私の発言のところで、「合併前のハーフマラソン大会」とありますが、「合併前の」を削除していただきたいと思います。
- 事務局 了解しました。
- 佐藤教育長 ほかにご質問ありませんか。
- 「なし」の声あり
- 佐藤教育長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

9. 教育委員会会議録署名委員の指名

- 佐藤教育長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。
例により議長から指名します。
2番の白鳥委員と3番の久我委員にお願いいたします。

10. 教育長報告

- 佐藤教育長 次に、日程3、教育長報告を行います。
- まず、12月定例会以降の対応事業ですが、詳細につきましては資料をご覧いただきたいと思います。主な事業ですが、公立学校等職員表彰が1月4日に教育事務所であり、栗駒中学校の菅原先生が永年の相撲の指導、特に今年度は全国3位という成績などが評価されました。1月6日には白鳥省吾賞審査会があり、全国各地から一般が757点、小中の部が952点の応募がありました。一般の部の入選は全て県外、小中の部では市内の中学校2人、小学校2人が入選しました。表彰式は2月25日になります。なお、審査員の方に聞いた話ですが、白鳥省吾賞は全国区で若手の方々の登竜門になっているそうです。それから、平成30年成人式が1

月7日にアスパルであり、701人中589人の新成人が出席しました。1月11日には臨時小中学校長会議がありましたが、これは不祥事が続けて起きているため県教育長が各事務所を回っているものです。また、本日ですが、県教育委員会による教育現場の視察が志波姫小学校であり、英語の授業を見た後、現場の教職員と意見交換を行いました。

次に、栗原地区生徒指導状況については、教育事務所で出している生徒指導だよりをご覧いただきたいと思います。特に授業妨害が234件で、うち宮野小が213件となっており、病院の診療も含め対応しております。子どもたちのケガ等は3件、教職員の交通事故等は追突被害2件、衝突2件がありました。

それから人事関係ですが、第3回人事ブロック会議が2月19日にあります。

その他ですが、定例議会が2月14日から3月8日までとなっております。

以上で報告を終わります。何か、ご質問はありませんか。

久我委員 教育事務所で出している生徒指導だよりの中に当月認知したいじめが瀬峰中11件とありますが、内容の把握をしているのかどうか、それから、解決はしているのかお聞きします。

小野寺次長 解決についてですが、3ヶ月何もなければ解消という基準がありますので、現在は継続中になります。

佐藤教育長 内容はどうですか。

小野寺次長 からかいや言葉の行き違いによるものです。

白鳥委員 宮野小の授業妨害が213件ということですが、実際どのような状況なのでしょうか。

小野寺次長 学習発表会の練習が続き、普段と違った生活リズムによる生活の乱れが生じ、なかなか落ち着いた生活が出来なかつたものです。今月から総合教育センターの発達支援班に来てもらい様子を見ていただいたのですが、その時は本人たちが好きな体育の授業だったため何の問題もない状況でした。ただ、4時間目はやっぱり大変だったと聞いております。今後もいろいろな対策を取りながら、また関係機関と協力しながら立て直していきたいと考えております。

笠間委員 宮野小の父兄からの苦情はありませんか。

小野寺次長 今年度の10月までは落ち着いていたのですが、急に落ち着かなくなり保護者も心配しているものと思います。ただ、以前から連携を密にしながら取り組んでいることもあり、今のところは見守っていただいている状況です。

久我委員 宮野小の件数が多くなっていますが、主な人数は何人ですか。

小野寺次長 男子4人女子1人でございます。

笠間委員 学校の事故をみると骨折が多いように感じますが、これ位の数は普通なのでしょうか。

小野寺次長 多いと思います。傾向として、去年は学校外での骨折が多く、今年は校内の骨折が多くなっています。校長会でも準備運動を十分するなど体を温めてから運動するように指導しております。

佐藤教育長 ほかにご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご質問がないようですので、これで教育長報告を終わります。

11. 議事

佐藤教育長 それでは、日程4に入ります。議案第1号平成30年度栗原市教育基本方針について内容の説明をお願いします。

教育総務課長 議事日程の綴り、1ページをお開きください。議案第1号平成30年度栗原市教育基本方針

について、このことについて、次のとおり定める。平成30年1月24日提出、栗原市教育委員会教育長。内容につきましては、2ページから7ページまでに掲載しておりますが、昨年度、の内容からの変更点を含めて、ご説明いたしますので、お配りしております、別冊の定例会資料1ページをご覧ください。

総合教育会議において協議検討して頂いた「栗原市教育等の振興に関する施策の大綱」いわゆる「教育大綱」において定めた基本方針が、同様に平成30年度の基本方針となっております。説明文の1行目「豊かな感性と・・・」からの棒線部分の削除につきましては、教育大綱の表記に合わせるものであります。方針となる、4項目については、昨年から変更はありません。なお、この教育基本方針につきましては、年度ごとに教育委員会で定め、市内各学校においては、教育課程編成の指針になるものであります。

教育基本方針については以上ですが、方針に基づいた学校教育及び社会教育、両分野の教育の目標及び具体的な施策等については担当課よりご説明いたします。

学校教育課長

学校教育における平成30年度教育の目標及び具体的な施策につきまして、ご説明いたします。別冊の定例会資料2ページからになります。平成30年度との変更点である文言の整理、標記の見直し以外の朱書き部分についてご説明いたします。学校教育における、目指す「栗原っ子」像、及びIの学校教育の目標につきましては、平成29年度と同様としております。次に、IIの学校教育の具体的な施策についてご説明します。3ページの2の学力向上を図るための学習指導法等の工夫・改善及び学習規律・学習習慣の形成ですが、①と②を入れ替えまして、①の学力向上対策プロジェクト事業の教員の派遣先等を具体的に表現しており、「市独自の研究指定校などに勤務する教員を先進地（秋田県大仙市）に派遣する研修事業を軸とした、より効果的な学力向上対策の共有と推進」とするものであります。4ページをご覧下さい。次に、4のいじめを許さない学校づくりの推進でありますが、⑤につきましては、後段に「平成31年度から実施の『命を大切にするプログラムによる学習』の計画・立案の実施」を追加したものであります。次に、5の一人一人を大切にし、豊かな心を育むための道徳教育及び生徒指導、特別支援教育の推進でありますが、③につきましては、教育相談につきまして「子どもたちの問題行動に関する対応策の提言などを行う」を「教育相談事業の実施とその対応策等の指導・助言の支援」に改めたものであります。次に、7ページの学校教育の体系図であります、これまで説明しました教育基本方針、目指す栗原っ子像、学校教育の具体的な施策について体系化したものであり、真ん中の大きな箱の中につきましては、只今説明しました内容をそのまま表記しております。右の欄の関連する事業等につきましては、具体的な施策に基づく平成30年度における主な事務・事業について標記しております。朱書き部分が、新規、訂正等、横線が削除等の変更箇所であります。学校教育関係につきましては、以上であります。

社会教育課長

資料5ページになります。Iの社会教育の目標の二つ目「地域に根ざした文化芸術の推進」の推進を振興に修正しております。次に、II社会教育の具体的な施策の1生涯にわたる学習機会の提供の青少年期の活動支援の「②少年教育推進体制の整備」の少年を青少年に修正し、それから「⑦青年教育推進体制の整備」を削除しています。また、6スポーツ活動の支援・社会体育事業や施設の充実の「⑤学校との連携強化」を「⑥各種スポーツ大会における関係団体や学校との連携強化」に修正しています。次に関連する事業ですが、新しい事業としては栗原市民大学、若柳公民館の改築、東北総合体育大会となります。以上でございます。

文化財保護課長

文化財保護課は8ページの関連する事業の部分になりますが、新たな事業を朱書きで表しております。まず入の沢遺跡の整備、次に千年クロベ文化財指定事業、それから文化財標柱等整

- 備事業となります。以上です。
- 佐藤教育長 説明が終わりました。ご質問ありませんか。
- 久我委員 7ページの関連する事業で学校施設長寿命化計画とありますが、具体的にどのような内容でしょうか。
- 教育総務課長 建物自体の寿命を延ばすため、学校施設を診断した上で、改修計画を策定するものです。
- 白鳥委員 新年度から5～6年生の英語が教科になるのでしょうか。
- 小野寺次長 移行期間が来年度から始まります。
- 学校教育課長 移行期間において多少の時間数の増がありますが、現行のカリキュラムの中で対応可能となっております。
- 白鳥委員 今後を見据えた施策というものを明確にしておいた方がいいのかなと感じております。
- 学校教育課長 移行期間中に本格実施に向けての対応を検討して参ります。
- 佐藤教育長 今回は、このままということでおろしくお願ひします。
- 白鳥委員 次に、部活動についてですが、去年、県がガイドラインを作成しております。それを受け各学校にも指導していることとは思いますが、実際足並みが揃っているのでしょうか。
- 小野寺次長 このことについては、前回の校長会で確認しており、年間を通して週2日の休みを取るよう指示しております。ただ、大会前だと難しいので、その分をずらして取っています。また、前回の校長会において年間計画の中で部活動の休みを明確にするよう指示しました。
- 千葉委員 部活動が週2日休みでも、スポ少で活動することもあり得るので、スポ少への働きかけも必要ではないでしょうか。
- 佐藤教育長 スポ少は学校の管理下ではないのでなかなか難しいですが、大事なことだと思います。
ほかにご質問ありませんか。
- 「なし」の声あり
- 佐藤教育長 ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。
- 「異議なし」の声あり
- 佐藤教育長 ご異議なしと認め、議案第1号平成30年度栗原市教育基本方針については、原案のとおり可決いたします。
- 次に、日程5に入りますが、日程5議案第2号要保護及び準要保護児童生徒の認定については、個人情報を取り扱う案件ですので、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。
- 「異議なし」の声あり
- 佐藤教育長 ご異議なしと認め、日程5は、秘密会とします。
- 佐藤教育長 ここで、秘密会の取り扱いを終了いたします。

12. その他

(1) 各課報告

- 佐藤教育長 本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。事務局に報告を求めます。
- 学校教育課長 資料の9ページをお開きください。平成29年度栗原市内中学校・高等学校合同学習合宿の実施報告についてであります。今年度も12月25日から27日の2泊3日の日程で、国立花山青少年自然の家を会場に開講しました。この学習合宿は、市内の高等学校との連携のもと、大学入試並びに高校入試に向けた学習意欲の高揚と実力養成を目的にしたものであります。学

習合宿には、市内の中学校3年生52人と市内高等学校に通う高校生136人が参加し、カリスマ塾講師や築館高等学校OB、宮城教育大学学生サポートの一の進路講話をはじめ、高校生は、大学入試センター試験に向けた講義、小論文演習、公務員試験講習を、中学生は学習塾の講師による講義と大学生の学習ボランティアによる自学自習に取り組みました。参加した高校生、中学生ともに、今後の進路選択に向けて、将来の自己目標に対する志の見つけ直しや、自分自身の学力を再確認することにより、より実力を高めるための学習意欲の高揚を図る、より良い機会となりました。なお、10ページから12ページが、詳細な内容となっておりますので、後ほどご覧いただきたいと思います。

次に、13ページをお開きください。学府くりはら塾冬休み学習会の実施報告についてであります。今年度も学び支援コーディネーター等配置事業を活用し、学習習慣の形成、基礎的・基本的学習内容の定着、活用する力の育成等を通じた学力のレベルアップを図ることを目的に、12月26日から28日までの3日間の日程で、栗原市教育研究センター及び栗原文化会館を会場に開催し、小学校3年生から6年生、延べ275名が参加しました。今年度は、学び相談員として教職員経験者17名の外、学び支援員として宮城教育大学の学生12名の協力を受けました。学習会の成果としましては、全体の出席率が87.5%でしたが、3日間とも悪天候だったことや申し込み時点から1日のみの参加を予定していた児童が複数いたこと、インフルエンザの罹患により参加できなかつた児童もいたことを考慮すると高い出席率だったと考えております。学び相談員と学び支援員一人あたりの児童数が約3.9人となり、児童一人ひとりに丁寧に支援を行うことができたほか、児童一人ひとりに余裕のある学習スペースを確保することに配慮したこと、児童からも「楽しく集中して取り組むことができた」との声が多く寄せられました。また、今年度は学習会の5日前に「学び相談員研修会」を実施し、学習会当日の朝には学び支援員も加えてミーティングを行い「支援のあり方」について共通理解を図ることができ、学び相談員と支援員が担当学年の教材研究を一緒に行う姿も見られ、適切で効率的な支援を行うことができました。また、課題としましては、各小学校を通じて保護者への学習会の周知や理解をさらに図るとともに、児童の参加意欲を高め、参加児童数を増やして生きたいと考えております。学校教育課からは、以上です。

社会教育課長

15ページをお開き下さい。まずははじめに、第1回こんばんは台北ハーフマラソン大会でございます。佐藤善司栗原市陸上競技協会会长を団長に、第3回栗原ハーフマラソン大会上位入賞者4名の招待選手と佐藤教育部長を含む6名で編成し、12月30日(土)の夕方に開催された台北市体育総会陸上競技協会主催「第1回こんばんは台北ハーフマラソン大会」に派遣しました。今後とも両団体が主催する大会等を通じて相互に参加者を派遣し、市民交流の促進に努めてまいります。次に、平成30年栗原市成人式の出席人数ですが、先ほどの教育長の話のとおりでございます。

佐藤教育長

ただいまの報告にご質問等ありますか。

笠間委員

冬休み学習会について、参加した子どもたちのとても素晴らしい感想が書かれていますが、募集の段階でこのようなものを載せているのでしょうか。

学校教育課長

載せてはおりませんでしたので、今後工夫して参りたいと思います。

笠間委員

それから合同学習合宿ですが、参加した築高生の父兄と話す機会がありましたが、前の校長先生のときからすごく力を入れていると聞きました。参加人数がこんなにも違うのはこのためなのかなと感じました。

小野寺次長

参加人数の差は確かにありますので、各高校への呼び掛けを機会を捉えて丁寧に行っていき

たいと思います。

白鳥委員 成人式についてですが、今年の成人式は、これまでで一番良かったと思います。スポーツ選手は明確なメッセージを発するところがいいと思いますし、また、歌手の木山さんも立場は違えど目的を意識するなどこれも成人者への明確なメッセージでありました。今年を参考に来年につなげていただきたいと思います。

佐藤教育長 ほかにご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 それでは、各課報告を終了します。

13. 閉会

教育総務課長 以上をもちまして、平成30年第1回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後5時25分

14. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第1号 平成30年度栗原市教育基本方針について

議案第2号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成30年2月14日

会議録署名委員 _____

〃
